



▼子牛価格(三次市場)

(単位:円・頭・kg・%)

種類	入場頭数	成立頭数	取引率	最高価格	最低価格	平均価格	体重
スモール	雌	6	5	83.3%	145,950	1,050	48,475
	雄	123	108	87.8%	45,150	1,050	26,719
計	129	113	87.6%	145,950	1,050	27,731	59
F1	雌	115	104	90.4%	136,500	5,250	67,237
	雄	124	114	91.9%	163,800	8,400	120,521
計	239	218	94.5%	163,800	5,250	94,882	56
ホルス(5才)雌	43	37	94.1%	220,500	31,500	113,424	758

▼搾乳素牛価格(北海道)

(単位:円・頭)

市場	開催日	出場頭数	成立頭数	成立率	最高価格	最低価格	平均価格
十勝	7日	524	442	84.4%	737,100	285,600	553,806
南北海道	9日	127	119	93.7%	654,150	275,100	536,126
豊富	14日	381	286	75.1%	710,850	281,400	554,954
根室	15日	652	537	82.4%	732,900	371,700	552,971
釧路	16日	277	192	69.3%	658,350	399,000	524,295
北見	22日	483	365	75.6%	673,050	348,600	545,730
十勝	23日	570	451	79.1%	774,900	281,400	566,052
合計		3,014	2,392	79.4%	774,900	281,400	547,705

**業務報告**  
(3月分)

31日 30日 29日 28日 27日 26日 25日 23日 22日 21日 19日 17日 16日 15日 14日 13日 12日 11日 9日 8日 7日 6日 5日 4日 2日 1日

31日 山陽乳業(株)卸卸監査  
 30日 山陽乳業(株)卸卸監査  
 29日 山陽乳業(株)卸卸監査  
 28日 山陽乳業(株)卸卸監査  
 27日 山陽乳業(株)卸卸監査  
 26日 山陽乳業(株)卸卸監査  
 25日 山陽乳業(株)卸卸監査  
 23日 山陽乳業(株)卸卸監査  
 22日 山陽乳業(株)卸卸監査  
 21日 山陽乳業(株)卸卸監査  
 19日 山陽乳業(株)卸卸監査  
 17日 山陽乳業(株)卸卸監査  
 16日 山陽乳業(株)卸卸監査  
 15日 山陽乳業(株)卸卸監査  
 14日 山陽乳業(株)卸卸監査  
 13日 山陽乳業(株)卸卸監査  
 12日 山陽乳業(株)卸卸監査  
 11日 山陽乳業(株)卸卸監査  
 9日 山陽乳業(株)卸卸監査  
 8日 山陽乳業(株)卸卸監査  
 7日 山陽乳業(株)卸卸監査  
 6日 山陽乳業(株)卸卸監査  
 5日 山陽乳業(株)卸卸監査  
 4日 山陽乳業(株)卸卸監査  
 2日 山陽乳業(株)卸卸監査  
 1日 山陽乳業(株)卸卸監査

編集後記

▼ 広酪も新年度を迎えた。事業執行は、昨年度策定の第六次中期三か年計画を基本としてあたってている。

▼ 組合員戸数が年々減少している。県北に存在する市町の人口も合併以来減少が続く。

▼ 庄原市、三次市の人口も少かり。庄原市は、七年前の人口が約四万三千人、現在は三万九千人となった。年間一・三%の人口減少が続いている。

▼ 酪農家の戸数減少も決して例外では無い。

▼ 少子・高齢化が進む中山間地域は、何処も同じ日本全国同様の傾向と思ふ。

▼ こうした地域は定住促進対策、I若しくはUターン施策を展開するが、中々、思うように行かない。

▼ 広酪では、中期計画に「夢の実現3S」を掲げ、新規就農支援も掲げている。

▼ 三月中旬、北海道の牧場で牧場長として働く青年から、地元へ帰広し就業を検討しているとの相談を受けた。

▼ 「酪農酪農家跡地を利用し、是非とも酪農経営をしたい」との思いは強い。

▼ また、「国又は地方行政、広酪の支援施策がどの様な体制か」との質問があり、これに応じた。

▼ 酪農ヘルパー制度を利用し、急遽、

## 市町別生乳受託量の進捗状況(3月)

(単位:トン)

市町名	生乳生産量	生産占有率	前年比(同月)	23年度累計	前年比(累計)
庄原市	989.7	20.7%	100.1%	11,489.3	95.9%
三次市	903.0	18.9%	98.8%	10,938.2	98.0%
北広島町	546.6	11.4%	98.0%	6,298.9	95.2%
世羅町	520.1	10.9%	105.3%	5,886.5	114.2%
安芸高田市	421.1	8.8%	93.3%	4,929.7	95.2%
東広島市	397.6	8.3%	96.3%	4,687.1	95.2%
府中市	289.4	6.0%	101.6%	3,243.7	98.0%
広島市	216.6	4.5%	107.5%	2,419.1	100.8%
福山市	149.2	3.1%	104.4%	1,608.5	93.3%
三原市	110.6	2.3%	97.6%	1,330.4	96.0%
神石高原町	107.8	2.3%	76.2%	1,330.0	85.0%
廿日市市	81.8	1.7%	111.3%	864.2	101.1%
呉市	54.1	1.1%	102.4%	655.0	101.1%
合計	4,787.5	100.0%	99.1%	55,680.7	97.9%

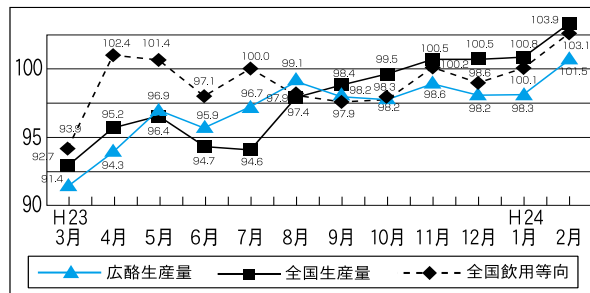
## 生乳受託実績(3月)

地域区分	備北	南部	西部	東部	合計
生乳出荷組合戸数(戸)	48	13	55	50	166
生乳出荷量(トン)	1,685.6	451.7	1,266.1	1,384.1	4,787.5
前年同月対比(%)	100.3%	97.0%	98.6%	99.0%	99.1%
前月対比(%)	111.3%	108.4%	112.1%	105.9%	109.6%
生乳出荷累計(トン)	19,640.9	5,342.1	14,511.9	16,185.9	55,680.7
広酪構成比(%)	35.3%	9.6%	26.1%	29.1%	100.0%

## 市町別の生乳出荷組合員による購買品利用高の状況(2月)

No	市町名	購買品利用高(千円)	生乳出荷量(トン)	購買品利用占有率	生乳1kg当たりの購買品利用高(円)
1	庄原市	38,152	886.6	25.6%	43.0
2	三次市	35,816	887.8	24.0%	40.3
3	北広島町	16,981	500.0	11.4%	34.0
4	安芸高田市	16,110	363.9	10.8%	44.3
5	府中市	13,703	259.4	9.2%	52.8
6	東広島市	6,223	367.0	4.2%	17.0
7	世羅町	5,461	490.1	3.7%	11.1
8	福山市	4,782	132.4	3.2%	36.1
9	三原市	3,705	69.6	2.5%	53.2
10	廿日市市	3,089	69.6	2.1%	44.4
11	神石高原町	2,735	95.5	1.8%	28.6
12	広島市	2,063	196.4	1.4%	10.5
13	呉市	237	49.6	0.2%	4.8
合計		149,057	4,368.1	100.0%	30.1

## 生乳需給の前年比推移(3月) (単位:%)



田植えの時期がやってきました。くれぐれも事故のないようにご注意ください。



▼ 帰産を思い立ち、僅か数日間に離農酪農家の跡地を確認された。  
 ▼ いざ、酪農経営を立ち上げるとなると相当の資本力が必要なことは百も承知のこと。  
 ▼ こうした熱意ある若者が、酪農経営を開始出来るよう、更に英知を結集することも必要では無いか。  
 ▼ 日本帝国データバンクの情報に、中小企業の七十%が先行き不透明、後継者不在であると報じていた。  
 ▼ 酪農経営として例外では無いかとも思えるが、最近、広酪管内では若者の活気が芽生えつつある。  
 ▼ 日本経済は、疲弊しており就職難な時代に向かっている。こうした時代だからこそ農業、酪農業の良さにも気づくのでは無いか。  
 ▼ 今一度、酪農家の魅力を探求してみたい。